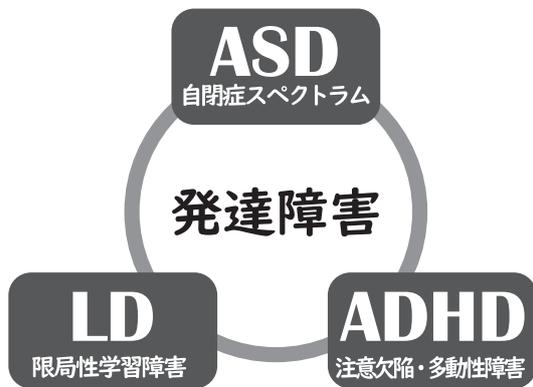




## 大人の発達障がい②



町立病院の薬剤師、寺門です。前回（広報てしお2022年7月号病院だよりNo.66）に引き続き「発達障害」についての特徴、特性に合った職業などを書きたいと思います。まずおさらいです。発達障害は、  
 ・ASD（自閉症スペクトラム）  
 ・ADHD（注意欠陥・多動性障害）  
 ・LD（限局性学習障害）  
 の3つに分類され、この3つが関連し合っています。

■ASD（自閉症スペクトラム）の方の特性

- ・他人とコミュニケーションをとるのが苦手
- ・社会的な通念や空気感、表情から読み取る事が苦手
- ・こだわりが強い

■ASDの方が苦手な事

・多人数がにがて、冗談が通じない、空気が読めないと言われることが多い  
 ため、マニュアル通りにいかない仕事は向いていません。

■ASDの方に向いている職業は

ASDの特性として1つの物事に抜群の集中力を発揮できるのですが、コミュニケーションは苦手です。この特性を生かした仕事として例を挙げると、プログラマー、研究職、同じことをコツコツと続ける工場のライン作業などです。



■ADHD（注意欠陥・多動性障害）の方の特性

- ・注意不足が多い
- ・落ち着きがない
- ・じつくりと考えずに行動に移す

■ADHDの方が苦手なこと

仕事でミスが多い特性上、電話対応や同じことをコツコツ続けることは苦手です。

■ADHDの方に向いている職業

旅行ジャーナリスト、物づくりに関する仕事、料理人などです。



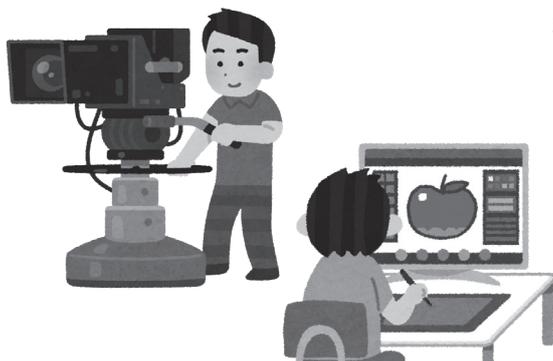
■LD（限局性学習障害）の方の特性

学習に関する特定の部分において困難がある。知的能力には問題ありません。

■LDの方が苦手な事と向いている職業

どの部分で苦手を感じるかで向いている職業も異なります。

例えば、「失読症」の場合、視覚で物事を把握できるデザイナーやカメラマンが向いていると言われています。



今回は、発達障害の方や周りの方々の接し方などを書いていきます。